

4年 単元の配列例

(年間 86～94時間・標準90時間)

1 学期

29 時間

単 元 名	展開パターン名	時間数	備考
*季節と生き物（4月）	基本的な展開	3	
*芽ばえのころ（4月～5月）	基本的な展開	6	チャレンジ1
○電気のはたらき	基本的な展開	13	チャレンジ2
*葉がしげるころ（6月～7月）	基本的な展開	5	チャレンジ3
*夏の星（7月）	基本的な展開	2	

2 学期

33～38 時間

単 元 名	展開パターン名	時間数	備考
*月と星（9月）	基本的な展開	9	チャレンジ4
	基本的な展開にプラネタリウムの見学を加える	12	
○空気と水のふしぎ	空気鉄砲を使い問題解決をする展開	6	チャレンジ5
	単元のまとめにものづくりをする展開	8	
*葉が色づくころ（10月下旬～11月）	基本的な展開	7	チャレンジ6
○水のすがたのふしぎ	基本的な展開	11	チャレンジ7

3 学期

24～27 時間

単 元 名	展開パターン名	時間数	備考
*冬の星（1月）	基本的な展開	2	
*芽ばえにそなえるころ（1月）	基本的な展開	5	チャレンジ8
○もののあたたまり方	金属・水・空気を順に調べる展開	7	チャレンジ9
	複線型の学習活動を取り入れた展開	6	
○温度ともののかさ	空気・水・金属を順に調べる展開	6	チャレンジ10
	複線型の学習活動を取り入れた展開	5	
*生き物の1年（3月）	基本的な展開	5	
まとめ		1～2	

*は、実施できる時期が限定される単元

児童の実態に応じて仮説の見直しや再検討等に時間を当てられたい。